

2021年2月21日

チーム代表者 様
チーム指導者 様

長野県小学生バレーボール連盟
会長 藤井 平一
(公印省略)

第14回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会県大会について

1 県内の新型コロナウイルス感染症の状況

長野県内の新型コロナウイルス感染症の状況は、2月16日に全県の感染警戒レベル1となり感染状況は落ち着いているが、新規感染者は発生している。

2 各ブロック（支部）の状況

各ブロックの状況は様々であり、感染拡大がなかった地域では練習もできブロック大会も開催されましたが、感染レベル5又は4が出ていた地域では練習ができていない状況でブロック大会を中止したブロックがある。

3 県大会開催について

- ① 開催するために複数の会場確保及び、スタッフの確保も必要ではあるが準備不足が否めない。
- ② 新型コロナウイルス感染症が終息したわけではなく、新規感染者が確認されている。また、ワクチン接種も始まっているが、私たちが接種できるまで時間がかかり、16歳未満の接種は不明である。
- ③ 長野県下の感染状況は落ち着いているが、県下から28チームが集まるので感染リスクは否めない。

県大会開催に賛否両論があり、開催してもしなくても批判の出ることは存じているが、コロナ禍のおり地域により練習環境に大きな差が生じていること、ブロック大会が出来得ないブロックがあること、コロナ感染への怖れが全くないと言い切れないこと、同日行われる県協会主催の13地区対抗6人制バレーボール選手権大会（U12（小学6年と中学1年生の合同チーム））が中止になっていることなどを踏まえ、県大会に向けて頑張っている皆さんのことを思うと誠に申し訳なく思いますが、県大会は中止といたします。

問合せ
長野県小学生バレーボール連盟
理事長 西澤悦郎
090-1551-3191